



大内中だより

さつきの丘

Webページはこちら→

令和6年6月14日
第12号

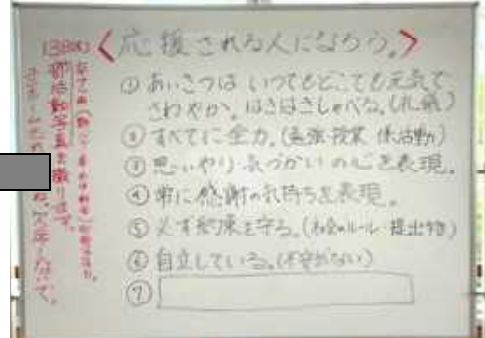
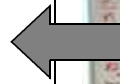


時は満ちた…いざ決戦へ！ ～地区総体壮行会～

今週初めに、3年生ホールの掲示板に次のようなメッセージが書かれていました。

＜応援される人になろう＞

- ① あいさつは、いつでもどこでも元気でさわやか。
はきはきしゃべる（礼儀）
- ② すべてに全力（勉強、授業、係活動）
- ③ 思いやり、気づかいの心を表現
- ④ 常に感謝の気持ちを表現
- ⑤ 必ず約束を守る（社会のルール、提出物）
- ⑥ 自立している（不安がない）
- ⑦



→後日、⑦には「最後まであきらめない！」が記され、更に⑧⑨…と増えています。

1、2年生は、3年生の運動部員にとって3年間の集大成となる地区総体での活躍を願い、「先輩の力になろう、応援しよう」という雰囲気を高めてきました。また、運動会での縦割り活動による異学年交流を通して、「先輩への憧れ」や「次は自分たちが主役として」といった誇りや自覚が育ちつつあります。

上記のメッセージは、地区総体に臨む3年生も含め、全ての大中学生に共通する事ではないかと考えます。また、「(周囲から)応援される」は「(周囲が)応援したい」と言い換えることができますので、常にこうした項目を意識して行動してほしいと願います。明日から始まる地区総体での大中学生の活躍を期待しています。



大内中学校区「小中合同会議」を開催

6月10日（月）の午後に、大内中、岩谷小、大内小の3校をオンラインで結び、生徒会や児童会の代表児童生徒による小中合同会議を開催しました。昨年度まで取り組んできた「あいさつ運動」「アウトメディア（※）」「アルミ缶回収への小学生の任意参加」について振り返り、今年度の方向性を確認しました。アウトメディアについては、設定目標の選択肢を増やす提案がありました。どの活動も、ご家庭や地域の方々のご協力が不可欠です。詳細が決まり次第、おたより等でお知らせします。

※アウトメディアとは…

「テレビ・DVD・パソコン・タブレット・携帯電話・スマホ・ゲームなどのメディアに触れないで過ごす」という意味があります。テレビやゲームなどを排除するものではなく、利用時間を減らし、自分自身の時間・家族での団らんなど、人と人のつながりの時間を大切にしようとするものです。また、自分の生活習慣・学習習慣を見つめ直し、基本的な生活習慣の改善を図るものです。

